

指定管理業務評価表

施設名	小牧市ふれあいの家（心身障害児通園施設あさひ学園）		
対象年度	令和3年度	評価担当部	福祉部
指定管理者名	社会福祉法人小牧市社会福祉協議会 （法人番号 1800-05-008384）		
指定期間	平成30年4月1日 ～ 令和5年3月31日		
職員体制	常勤職員：8人 非常勤職員：15人 合計：23人		

1. 利用実績

(1) 利用者数(人)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	昨年度比
利用 人数	あさひ	371	424	515	447	252	302	541	537	357	347	347	332	4,772	102.2%
	あすなろ	80	91	123	65	82	93	167	155	97	109	75	130	1,267	139.2%
	計	451	515	638	512	334	395	708	692	454	456	422	462	6,039	108.3%
1日 平均	あさひ	23.2	23.6	23.4	22.4	21.0	14.4	25.8	26.9	17.9	18.3	16.5	20.8	21.1	-
	あすなろ	6.7	6.5	6.8	7.2	6.8	4.7	8.0	8.2	8.8	7.3	7.5	9.3	7.2	-
	計	29.9	30.1	30.2	29.6	27.8	19.0	33.7	35.0	26.7	25.5	24.0	30.0	31.0	-

(2) 増減要因

令和元年度以降、新型コロナウイルス感染症の影響により利用人数が減少していたが、週1組を2部制にするなど、感染防止対策を講じた工夫により、コロナ禍前に近い水準まで回復してきた。

2. 利用者アンケートの結果

実施期間	1回目：7月1日から7月31日 2回目：1月7日から1月31日	回答数	83人／96人 83人／116人
アンケート 結果の 概要等	<p>満足度は「満足」76%（前年83%）、「概ね満足」24%（前年17%）となり、前年同様、高い評価を得ている。</p> <p>また、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策についても、「安心できる」「概ね安心できる」等の肯定的な回答が99%を占めており、十分な対策が実施されている。自由意見については、様々な意見が収集できており、施設に対する感謝の声も多かった。主な意見は以下のとおり。</p> <p>① リトミックをやってみたい。あひる組は走り回ることが好きな子が多いので、アスレチックだけでなく、何も無い広場で自由に走ったり思い切りボールを投げたりをみんなでやってみたい。野菜を育てているので、日替わりで水やりを子供達にやらせたい。</p>		

	<p>② 「家族レクリエーション・ふれあいまつり」について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 初めての行事でドキドキでした。あっというまでしたが、コロナ禍だし仕方がない。 ・ 父も参加でき理解が深まったと思う。 <p>③ 先生の名前も子どもに覚えてほしいので名札があると嬉しいです。</p>
具体的な 対応状況	<p>利用者の自由意見に対して丁寧に回答されており、必要に応じて改善策や運営の変更等が検討されている。</p> <p>上記「アンケート結果の概要等」にある主な意見に対する施設の回答は以下のとおり。</p> <p>① 作業療法の時間にピアノの先生が同席される場合、ピアノに合わせてリズム遊びをすることがあります。また、子どもの姿に合わせて広場での遊び方を工夫しています。色々な遊び方で、楽しいと感じられる時間をたくさん増やしていけるよう、今後も努めていきます。</p> <p>② 今年度はコロナ禍を考慮し、「家族レク」を延期したため、「ふれあいまつり」との合同開催としました。おまつり気分でのレクとなるような内容としましたが、クラスごとでの実施としたため時間が短くなりました。コロナ対策を十分に行うとともに、安心して楽しんでもらえるような行事にしたいと考えています。</p> <p>③ 名札の素材は、安全でけがの要因とならないような安心できるものであることが重要です。材料や形状などについて研究し、安全性が見込めるものを前提に着用したいと考えています。</p>

3. 収支の実績

(単位：千円)

		令和2年度 (前年決算額)	令和3年度 (現年決算額)	令和4年度 (翌年予算額)	備 考 (主な内訳、増減要因)
収 入	指定管理料	79,460	81,370	96,254	
	事業収入	0	0	0	
	合計	79,460	81,370	96,254	
支 出	人件費	64,315	66,553	80,173	
	事業費	9,577	9,524	10,062	
	事務費	5,231	4,887	5,583	
	その他	337	406	436	
	合計	79,460	81,370	96,254	

4. 評価

項目	市の評価
運営業務	<p>○ 事業計画における人員配置を満たしている。</p> <p>○ 職員研修については、新型コロナウイルス感染症の影響によ</p>

	<p>り計画通りに実施できなかったものの、小牧市障害者自立支援協議会が主催する「虐待防止研修」や、管理者向けの研修など、オンライン研修に積極的に参加することで補っている。また、専門療法研修やグループ討議など、独自の施設内研修を充実させることで職員の知識、技術の向上に努めている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 保健センター、子育て世代包括支援センター、保育園などの関係機関との連携や、ラピオで実施される「子育て知って楽しい情報 Week」への初出展など、事業の周知活動に積極的に取り組んでおり、相談件数の増加などに繋がっている。また、新型コロナウイルス感染症による稼働率の低下を抑制するため、週1組を2部制にしたり、普段の教室以外の部屋を活用するなど様々な工夫を凝らしている点は評価できる。
維持管理業務	<ul style="list-style-type: none"> ○ 施設・設備の点検・保守は協定に基づき適切に行われている。 ○ 施設内の清掃については、施設清掃業務を再委託しているほか、職員による清掃も毎日実施されており、常時清潔に保たれている。 ○ 実効性のある避難訓練（非常用すべり台の利用体験、地震・火災訓練（消火訓練））が年2回実施されている。
自主事業	<ul style="list-style-type: none"> ○ 新型コロナウイルス感染症防止のため前年度中止した「ふれあいまつり」は、感染防止対策として短時間の家族参加型イベントに運営を変更し、家族でのレクリエーションや家族間交流の場として実施した。 ○ 新型コロナウイルス感染症の影響で保護者同士の交流の場が不足していたことに対し、職員が児童対応している間に保護者だけで話をする時間を設けるなど、保護者の要望に対して真摯に対応し、利用者満足度の向上に努めている。
サービスの質	<ul style="list-style-type: none"> ○ 新型コロナウイルス感染症の影響があったが、創意工夫により「ふれあいまつり」「家族参加日」「バス遠足」「学習会」などのイベントを開催しており、アンケートなどから感謝の声が寄せられている。 ○ 利用者アンケートが年2回実施されており、満足度（「満足」「概ね満足」の割合）は100%（前年100%）となっており、高い水準を維持している。また、自由意見に対して丁寧に回答されており、アンケート結果に基づいた改善も施されている。
収支状況 及び 経費節減	<ul style="list-style-type: none"> ○ 保護者向けの通知をコミュニケーションアプリを活用した配信に変更するなど、ペーパーレス化に積極的に取り組み、経費削減が確実に実行されている。

<p>その他 (緊急時の対応、 市の改善指示に対 する対応等)</p>	<ul style="list-style-type: none">○ 新型コロナウイルス感染症の影響で中止となっていたイベントや取組みについて、感染防止対策を講じた新しい形で実施されており、利用者のニーズに合った運営をしている点は高く評価できる。○ 新型コロナウイルス感染症の感染防止対策について、施設独自のルールを定め、市と連携を密にし、休園、時間短縮、新たな対策の検討など、迅速かつ適切に対応されている。
---	--